

《春号》

2024. 4. 15

あゆみ

Vol. 87

<発行>

社会福祉法人大阪府肢体不自由者協会
大阪府肢体不自由児者父母の会連合会
〒540-0006
大阪市中央区法円坂一丁目1番35号
アネックスパル法円坂内
TEL.06(6940)4181 FAX.06(6943)4661
E-mail:info@daishikyo.or.jp
ホームページ: http://www.daishikyo.or.jp

2024年度 事業計画

社会福祉法人 大阪府肢体不自由者協会 理事長 野間田 徹

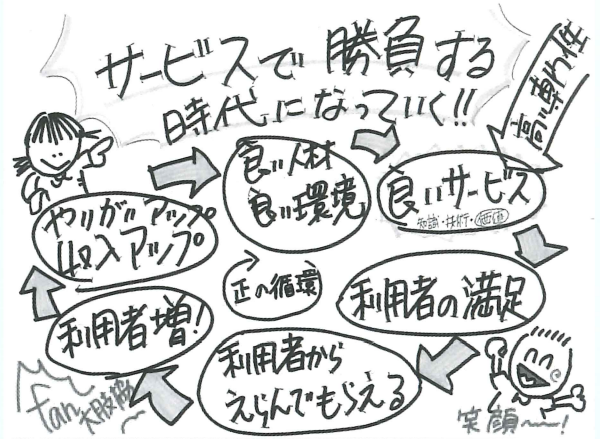
私たちはサービスで勝負する！！

3月27日(水)第170回理事会において、2023年度補正予算、2024年度事業計画、2024年度予算の承認を得ました。

2024年度は、3年に一度の報酬改定が行われます。報酬改定によって収入がどのように変化するのか不明確な中での予算編成となりました。

選んでもらえる事業所になる！

報酬改定で報酬が下がると事業を安定的に運営できるのか、不安になるところですが、長期的な視点に立てば、取り組むべきことは、決まっています。「多くの利用者さんから選んでもらえるような事業所になる」ことです。それは、正にサービスで勝負することです。



何に集中すべきか?

サービスで勝負するために必要なのは、何でしょうか?それは良いサービスを提供できる福祉人材です。良いサービスとは、利用者さん家族さんが「大肢協を利用して良かった。これからもお願いしたいな」と満足してもらえるようなサービスということです。そして、サービス提供した私達も「喜んでもらえて良かった。役に立てて良かった」と感じることです。ですから、その良いサービスを提供するためには、良い福祉人材の確保が決定的に重要であり、そこに力を集中することが必要だと考えています。

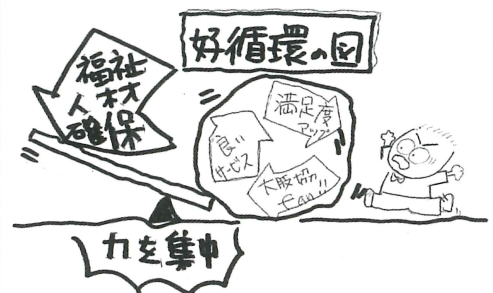
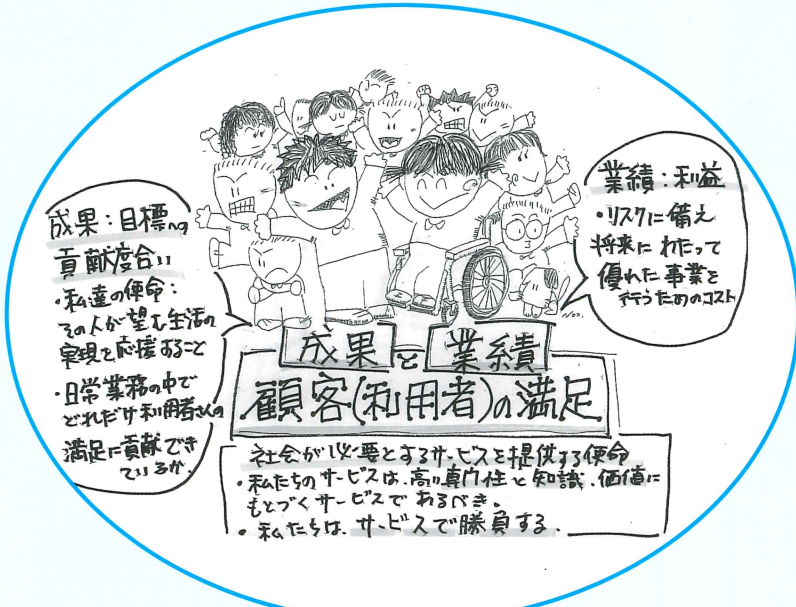
私達は、正の良い循環を生み出す領域に力を集中することで、テコの原理のように大きな石を転がし、正の良い循環を生み出そうとしています。

私達には、社会が求めるサービスを提供する使命があり、そのサービスは、高い専門的知識と技術、価値に基づくサービスであるべきです。

利用者さんの満足こそが「成果」と「業績」を保障するのです。

利用者さん、職員の笑顔で溢れる職場にしたいものです。

利用者さん、職員の笑顔で溢れる職場にしたいものです。



大肢協

大肢協研修実施レポート

事務局次長 稲原 珠実

大肢協では2023年度も多くの研修を実施してきました。

4月には4名の新入職員を迎えて新入職員研修を実施しました。年2回のキャリアアップ研修では2年目以上の職員を対象に「利用者本位と意思決定支援」をテーマに講義とグループワークやロールプレイを織り交ぜて実施しました。年3回の主任研修では主任対象に事業所や職員のマネジメントを中心に学んできました(写真左)。主任研修3回目(2月15日実施)ではNPO法人ほわほわの会の宮崎充弘氏をお招きして「利用者主体の意思決定支援について」のテーマで講演をしていただきました。

また、3月21日には当法人評議員の森正尚氏による講義「防災・減災と本当に使える災害対応BCP(事業継続計画)」のテーマで災害対策について講演をしていただきました。外部講師の講義は非常に充実した内容でたくさんの学びを得ることができました。

同時に内部人材を講師として活用することも積極的に行いました。人権研修ではいきいきの富田主任(主任相談支援専門員)が講師となり、権利擁護や人権啓発についてわかりやすい話を行いました(写真右)。次年度も職員が互いに学び合う研修を作っていきたいと考えています。



大阪府
受託事業

日帰りレクリエーション

京都鉄道博物館&八ッ橋庵とししゅう館

本部事務局 喜田 美佳

2月24日(土)に「京都鉄道博物館&八ッ橋庵とししゅう館」へ総勢71名で行って来ました。新たな取り組みとして、友の会・父母の会合同で開催いたしました。

参加された保護者同士で、「昔、こんなあったなあ懐かし〜」と話されていたり、時間が足りない程の展示ボリュームでした。



参加者の感想

- ★友の会の日帰り旅行で、京都鉄道博物館や八ッ橋庵とししゅうのやかたへ行ってきました。京都鉄道博物館は色んな電車の展示や、ジオラマ模型のショーがあって、とても興味深く面白かったです。八ッ橋庵での昼食も、とても美味しく良かったです。エレベーターがなくて、刺繍の展示が見られなかったのは、少し残念でした。昨日までの雨模様と一転して、貴重な晴れ間の中、久しぶりの日帰り旅行を満喫し、参加者の皆さんは笑顔に溢れていました
佐野 吉彦
- ★お天気に恵まれ京都を堪能することができました。ジオラマも観られて楽しかったです。お楽しみの昼食をおいしく頂き、お土産選びもできました。運転手さんが機転を利かせてくれ空いている道を進み、早く帰ることができたのも良かったです。
川上 和子

大肢協

第10回 地球兄弟チャリティーコンサート

主催：大阪梅田ライオンズクラブ

事務局長 松井 宏亮

大阪梅田ライオンズクラブ様より『第10回地球兄弟チャリティーコンサート』に、障害者と介助者の総勢20名のご招待をいただきました。

このコンサートは、シンガーソングライター・河口恭吾さんを中心として「音楽を通じて、平和へのメッセージを広める」活動を通じ、世界中の紛争、貧困、人権、環境問題を抱える地域の人々に対する問題意識や支援の行動を喚起することにより、平和活動や国際協力の推進に寄与することを目的とした「地球兄弟プロジェクト」です。

今の日本においても、経済的な困難が子どもたちにもたらす問題は、多岐にわたります。必要な食料を買えず、満足に食べることができない。支払いが難しいため、医療機関を受診できない。学習机や落ち着いた勉強できる空間を持ってない等、私自身も考えるきっかけとなりました。

当日は、迫力のある歌声や楽しいトークを堪能いたしました。そして、参加者の方も生演奏に感動されていました。

尚、コンサートの入場料収益は、当協会にご寄付いただくことになっています。

開催のためにご尽力いただいた大阪梅田ライオンズクラブの皆様、アーティストの皆様や運営スタッフの皆様へ感謝申し上げます。



参加者の感想

- ★何年かぶりに地球兄弟チャリティーコンサートに河口恭吾さん、佐合井マリ子さん、中孝介さんを見ました。最初は場所がわからなくてヘルパーのTさんについていて受付をすませ、どうとんぼり神座でラーメンをたべて会場でなにわのみやのR.I君とA.Sさんに会いました。その後は、コンサートで音楽をたのしんで20:00までゆいぎな時間をすごさせていただきました。本当にありがとうございました。
M.Y

大肢協

「木下大サーカス」にご招待いただきました!

主催：大阪梅田ライオンズクラブ

本部事務局 喜田 美佳

3月24日(日)大阪梅田ライオンズクラブ様より、木下大サーカスへご招待いただきました。集合から、私たちのことを常に気かけ、声を掛けて下さり有難うございました。開催にあたり、ご配慮・ご尽力いただき感謝いたします。



参加者の感想

- ★はじめは規模が小さい感じだったけど、近くに行ったら大きかったです。火のついた輪の中をシマウマがとんでいました。空中ブランコは、こっちに飛んでくるんじゃないかと怖かったです。ピエロも飛んでいて、ピエロやけど上手やったのがよかったです。楽しかったです。
菅田 普弘
- ★テントの中に入ったらスケールが大きくて、人がいっぱいでした。ぞう・ライオン・ポニーがいました。ポニーがぐるぐる回ってかわいかったです。もう少し観たいから、また行きたいです。
佐々木 則之



大肢連

施設見学

快適に過ごせる工夫がいっぱいでした!

副会長 南 朋子

3月5日(火)、「社会福祉法人 大阪府肢体不自由者協会 守口障害者支援センター ひだまり」へ施設見学に役員7人で行きました。

生活介護のスペースは広く開放的な空間で、就労継続支援B型では作業のし易さを考えられていたり個々の能力、障がい特性に応じた支援ができるよう心がけておられることが伝わってきました。

施設の随所には利用者が快適に自分らしく過ごせる場所になるよう様々な工夫がされていて、特に浴室はより多くの利用者がスムーズに且つくつろいで使えるよう充実した設備が備えられていました。

また、震災時の避難経路なども考えて設計されており、利用者も支援者も安心して過ごせる施設に感動の連続でした。



大肢連

全肢連ともに生きるシンポジウム
大津市で開催!

事務局長 藤井 かをり

「重度障害者(医療的ケアを含む)が地域で格差なく暮らせる社会の創設」検討事業として「ともに生きるシンポジウム」が1月20日(土)、滋賀県の大津市民会館で開催されました。大阪より14名が出席しました。

伊達コスモス21理事長大垣勲男氏による「令和6年法改正と今後の会活動への期待!」の講演と地域父母の会が中心となって設立したグループホームの経緯のお話を聞きました。人材確保についてはどの事業所も大きな課題のようで、参加者からの質問も多くありました。グループホーム建設にあたり資金や運営の方法は様々ですが、同じ考えや思いのある人たちが長年考えて活動し、そして地域住民にも理解してもらえる力があつたから設立できたのだと思いました。

夜は全国の代表の方々とレストランで懇親会があり、他府県の親の会の現状などをお聞きし勉強になりました。



会長 林 恵子

当父母の会は最盛期の頃比べると現在は会員が半数になりました。次第に減っていく会員数に今後どうして行ったら良いかと惑いました。時代の違い、考え方の違いはどうにもならず、最近では高齢になった会員や我が身の心配事が増え、それどころではなくなりました。いずれ会の存続問題も出てくると思います。若い世代の親・家族が入会して来ないのもきっとそれぞれ理由はあり、それも理解しつつ、入会してもらうために必死に取り組んでもなかなか進まないじれったさ。あきらめた訳ではありませんが、活動の中で関われるタイミングを見て声をかけて行くことにしました。

例えば、会員が亡くなった後、財産相続や子供のことなど困ったことが結構あると聞き、5年前から毎年「成年後見」について研修会を行っています。昨年、11月の研修会には藤井寺市内の小学校・中学校の支援学級保護者もお誘いして、参加者全体の3割程の参加があり、早めの準備は必要であると好評でした。私たちも各専門の方を講師に招き、色々な角度からの話を聞き、5年間研修を受けてやっと自分の場合はどのように考えたらよいか見えてきました。

親が元気な内にやれる事をやっておかないといつ何が起きかわからない時代です。我が子の事は勿論ですが、我が身の事も併せてしみじみ考えるようになりました。

大肢連

令和5年度事業報告

例年通りの行事や事業を進めていくことができた年でした!

会長 橋本 佳子

昨年の5月8日以降、新型コロナウイルス感染症は5類に移行され行動制限のない生活が戻ってきましたが、引き続き大肢連ではマスクを欠かさない活動を心掛けました。

岡山県で開催の第53回全肢連全国大会にはオンラインも含めて12名が参加しました。第57回近畿肢体不自由児者福祉大会兵庫大会は姫路市開催で40名が参加し、実際にノーリフティングを体験することができました。近畿ブロック地域指導者育成セミナーは、大阪市のドーンセンターにて開催で、11名が参加し「成年後見制度」について研修を受けました。

全肢連さわやかレクリエーション事業は「親・家族交流会」として旧桜宮公会堂にて、各市については箕面市、堺市、和泉市、東大阪市、吹田市、八尾市でそれぞれ開催し、会員のリフレッシュや意識を高める機会になりました。

対府要望や国との応接は、例年通りの開催ができましたが、回答も例年通りで残念でした。

ブロック懇談会は、北摂、中河内と南河内、大阪市、堺市、阪南とほぼ全域で開催することができ、そこでのご意見や相談支援での問題等を令和6年度の要望へつなげていきます。

チャリティバザーも、八尾市山城町公園にて通常に近い開催ができました。日帰りレクリエーションは、「嵐山散策と京都水族館」と「みかん狩り」を開催し、どちらも申し込みが一杯になりました。施設見学会は数年ぶりに開催でき、守口障害者支援センター「ひだまり」に行かせていただきました。

やっと計画をしていた事業を中止することなく実施できました。今後も予期せぬことがあると思いますが、できる限り工夫をして活動を止めないようにしていきます。

大肢連 結成60周年記念総会・式典のご案内

今年度、大肢連結成60周年を迎えるにあたり下記のとおり記念総会と式典を開催いたします。多数ご出席お待ちしております。

また記念冊子も発行いたしました。順次、会員や関係者に配布していきます。

と き 4月24日(水) 午前11時～ ※受付10時30分～

会 場 ホテルアウィーナ大阪4階 金剛の間

住所: 大阪市天王寺区石ヶ辻町19-12

次 第 第1部 総会 11:00～

第2部 式典 11:30～

第3部 会食 12:20～

アトラクション「相愛大学サクソフォンカルテット」

13:00～

会 費 お一人 2,000円

※申込み・問合せは大肢連事務局まで

大肢連 能登半島地震義援金のご報告

皆さまからお預かりした下記義援金を去る2月6日、全国肢体不自由児者父母の会連合会(全肢連)に振込みました。全肢連を通じて被災された障害のある方やそのご家族に役立てていただきます。引き続き義援金のご協力をお願いいたします。

◆義援金額 大肢協より 37,977円
大肢連より 30,000円
大肢連各父母の会・各個人より 164,192円

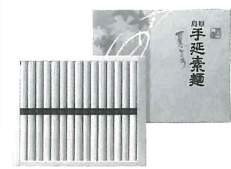
石川県肢体不自由児者父母の会連合会 松田会長より

この度は全国の方々より多大なるご支援をいただき心よりお礼申し上げます。あれから2ヶ月経過しましたが、現在も指定避難所には5,000人以上、それ以外の避難所を合わせればその数倍にもなる人々が不自由な生活を続けています。車いすの方はトイレに行くにも廊下に避難されている人たちの間をすいません、すいませんと言いながら移動しないとイケない等たいへんな思いをされています。被災された方々が1日でも早く普通の生活に戻れるよう引き続きご支援をお願いいたします。

(3/15発行の全肢連情報より抜粋)

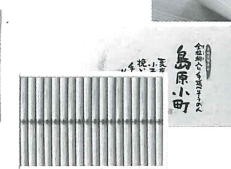
販売

会員割引
あります



夏ごころ BS-40
標準小売価格1冊4,536円(税込)
特別価格3,100円(税込)

手帳ページ数: 50p×30頁入
ダンボールケース=5冊入/高さサイズ=270×219×41mm



島原小町 ES-33
標準小売価格1冊3,996円(税込)
特別価格2,650円(税込)

全肢連人用紙ページ数: 50p×18頁入
ダンボールケース=5冊入/高さサイズ=337×219×36mm



◎ご注文は地域の父母の会または大肢連事務局まで
TEL: 06-6940-4181

【大肢協 ご協力深謝】(敬称略)

令和6年1月1日～3月31日 現在

ふれあい募金 19,258円

リーガロイヤルホテル ロイヤルスイミングクラブ

大肢協 守口障害者支援センターひだまり**16周年創立祭開催**

担当職員 清水、松村

昨年に増改築が完了したひだまりにて2月2日(金)にひだまり16周年創立祭を開催しました。

コロナ禍になり内部のみでの行事が続いていましたが、コロナ禍も収まり4年ぶりに家族様・ボランティアをお招きしての創立祭を開催することが出来ました。当日はボランティア和太鼓ユニット「音鼓(ねこ)」さんをお招きし、様々な太鼓の演奏を披露して頂きました。音鼓さんが演奏する太鼓の音や気迫などとても迫力があり、臨場感のある演奏を楽しむ事が出来ました。演奏終了後は利用者様も太鼓体験の時間を設けて頂き、太鼓を叩くことが新鮮で、皆様とても喜んでおられました。

昼食は増築棟にて創立祭特別メニューを提供し、利用者様、家族様での会食を楽しんで頂きました。最後に2023年度の活動を振り返るスライドショーを上映、利用者様、家族様、職員で一年の様子を振り返りました。スライドショーでは利用者様が行事や日中活動、作業等々に取り組む中で、真剣な表情から笑顔で楽しんでいる様子などを振り返る事が出来、皆様で和気藹々と楽しんで頂きました。

これからも皆様と共に楽しめる行事を開催して行きたいと思っております。

**青い鳥郵便葉書の無償配布** ※詳細はお近くの郵便局まで

配布対象	重度身体障がい者(身体障害者手帳に「1級」又は「2級」の表記がある方) 重度知的障がい者(療育手帳に「A」(又は「1度」、「2度」)の表記がある方)
受付期間	4月1日(月)～5月31日(金)
配布枚数	一人 20枚
申出方法	最寄りの郵便局の窓口に身体障害者手帳又は療育手帳を提示し、所定の用紙に必要事項を記入、提出してください(なお、代人による提出も可能です)
配布方法	4月22日(月)以降、郵送または手渡し

大阪府肢体不自由者協会ホームページのご案内

事業所の様子や、行事への参加報告、理事長からのメッセージ等々私たち大肢協を身近に感じていただき、もっと好きになっていただけたら嬉しいなという想いで、ホームページを更新しております。

ぜひ右記【QRコード】を読み取って、大肢協ホームページに遊びに来てくださいね!

